

# 個別事業計画書

所管部署：農林商工部 農林整備課

(単位:千円)

事業名	森林整備事業	細事業名	新継区分	継続事業		
総合振興計画の位置づけ	第2章 自然・文化・人を活かした郷を創る	根拠法令等	南丹市林業振興事業補助金交付要綱			
	1 豊かな緑と清流を守る		南丹市良い森づくり事業補助金交付要綱			
	(1)森林と河川		南丹市市行分収造林条例			
事業計画期間	平成 22 年度 ～ 平成 24 年度	年度	当該年度における事業の実施内容	当該年度に目指す成果・効果	事業費	
現状の課題	間伐の遅れや、手入れ不足により放置された人工林が増加している。	各計画年度ごとの事業概要と目標・事業費	平成21年度 予算現額		42,361	
			平成22年度	森林施業 植林 16,500本 下刈(除伐) 8ha 間伐 458ha 間伐材搬出 2,320m <sup>3</sup> 枝打 92ha クマ剥ぎ被害防止 42ha	林家負担を軽減し、森林の有する多様な機能(良質材生産、水源の涵養等)を効果的に発揮させる。	65,457
			平成23年度	森林施業 植林 16,500本 下刈(除伐) 8ha 間伐 458ha 間伐材搬出 2,320m <sup>3</sup> 枝打 92ha クマ剥ぎ被害防止 42ha	林家負担を軽減し、森林の有する多様な機能(良質材生産、水源の涵養等)を効果的に発揮させる。	65,457
			平成24年度	森林施業 植林 16,500本 下刈(除伐) 8ha 間伐 458ha 間伐材搬出 2,320m <sup>3</sup> 枝打 92ha クマ剥ぎ被害防止 42ha	林家負担を軽減し、森林の有する多様な機能(良質材生産、水源の涵養等)を効果的に発揮させる。	65,457
具体的な実施内容	森林施業(植林・除伐・間伐・間伐材搬出・枝打・クマ剥ぎ被害防止)への助成を行い、森林の持つ多面的機能を十分に発揮させるための森林整備を推進する。					
事業の目的	放置された人工林の間伐等森林施業を行い、森林資源が継続的に循環利用できる、持続可能な森林づくりを目指す。					
事業の効果	林家負担を軽減し、森林の有する多様な機能(良質材生産、水源の涵養等)を効果的に発揮させる。					